



3/14(金)~3/20(木) LINEUP



バッドランズ

脚本・製作・監督：テレンス・マリック
1973年/アメリカ/94分
15才のホリーとゴミ収集作業員の青年キット。ホリーの父をキットが射殺した日から、ふたりの逃避行が始まる。アメリカ映画史上の重要作が遂に日本初公開。



大きな家

監督・編集：竹林亮
2024年/日本/123分
『14歳の菜』監督・竹林亮×企画・齊藤工とある児童養護施設。さまざまな事情によって親と離れて暮らす子どもたちを映し取る。



オーガスト・マイ・ヘヴン

監督・脚本：工藤梨穂
2024年/日本/40分
旧友になりすました女と親友の二人の青年。奇妙で刹那的な関係のその先にあるものとは...? 新しく瑞々しい青春映画が誕生!



どうすればよかったか?

監督・撮影・編集：藤野知明
2024年/日本/101分
面倒見がよく優秀な姉に統合失調症の症状が現れた。20年にわたりカメラを通して家族との対話を重ねた破格のドキュメンタリー。

▼もうすぐ上映終了予定! 上映は3/20(木)まで▼



バグダッド・カフェ 4Kレストア

監督：パーシー・アドロン
1987年/108分/西ドイツ
誰をも受け入れる場所、「バグダッド・カフェ」。公開とともに熱狂を巻き起こしミニシアターブームの象徴となった名作が再びスクリーンに!



キノ・ライカ 小さな町の映画館

監督：ヴェリコ・ヴィダク
2023年/81分/フランス・フィンランド
アキ・カウリスマキの映画館キノ・ライカ。フィンランドの鉄鋼の町カルッキラに、はじめての映画館として誕生した。人々の映画と町への想いをめぐる物語。

▼一週間限定上映! 上映は3/20(木)まで▼ Talk Event



『オオカミの家』+短編『骨』

監督：クリストバル・レオン&ホアキン・コシニャ
2018年/チリ/74分+14分
ピノチェト軍事政権下のチリに実在したコミュン【コロニア・ディグニダ】にインスパイアされた“ホラー・フェアリーテイル”。カメラが止まることなく、ワンシーン・ワンカットで空間が変容し続ける異形のストップモーション・アニメ。

★3/14(金)18:35~の回上映後、

作品公開の仕掛人でもある
山下泰司さんをゲストに迎えた
トークイベントを開催します!

イベント後、
カフェにて「コマ撮り座談会」開催!



3/14(金)	9:20 どうすればよかったか?	11:20 オーガスト・マイ・ヘヴン	12:20 キノ・ライカ	14:00 バグダッド・カフェ	16:10 大きな家	18:35 ★上映後トークあり オオカミの家+骨	20:45 バッドランズ
3/15(土)	9:30 キノ・ライカ	11:10 どうすればよかったか?	13:10 バッドランズ	15:05 オオカミの家+骨	16:55 大きな家	19:20 バグダッド・カフェ	21:30 オーガスト・マイ・ヘヴン
3/16(日)							
3/17(月)	9:10 どうすればよかったか?	11:10 オーガスト・マイ・ヘヴン	12:10 大きな家	14:35 キノ・ライカ	16:15 バグダッド・カフェ	18:25 オオカミの家+骨	20:15 バッドランズ
3/18(火)							
3/19(水)	9:30 バグダッド・カフェ	11:40 キノ・ライカ	13:20 どうすればよかったか?	15:20 大きな家	17:45 オオカミの家+骨	19:35 バッドランズ	21:30 オーガスト・マイ・ヘヴン
3/20(木)							

>>> 次週の上映スケジュールは3/17(月)21:00頃発表

チケット発売

3/12(水)より予約開始 (オンライン→0:00~、窓口→9:00~)

鑑賞料金

一般¥1,800 近所さん¥1,500 シニア/U25¥1,300 U18¥1,000 障がい者手帳¥1,000

※『オーガスト・マイ・ヘヴン』は均一料金¥1,500

※当館では本編上映開始後のご入場はできません。お時間に余裕を持ってお越しください。※イベント予定は変更になることもございます。予めご了承ください。